

平成28年度 北海道標津高等学校

学 校 評 価

1 本年度の重点目標

- (1) 学ぶ喜びを実感させ、学ぶ意欲を喚起する。
- (2) 自らを律し他者を思いやる心と行動力を育てる。
- (3) 一人一人の将来の夢や志、目標の実現を支援する。
- (4) 自他の生命を大切にし、自ら心身を鍛える態度を育てる。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
教育課程 学習指導	○ 「わかる授業」の実践及び授業規律の確立に努め、校内研修による授業改善に取り組み、授業評価アンケートにおいて、目標の80%以上を達成したが、今後も教科における指導方法、評価方法の改善及び授業内容を充実させる必要がある。	○ 評価項目に対して、学校の達成状況、評価、それに対する改善策、取組に期待する。
改善方策	・学習のねらいを確認しながら生徒と教師が学び合う授業づくりをさらに進める。 ・校内研修を充実させ、授業規律のさらなる向上を図る。	
生徒指導	○ 高校生としての自覚、自立や挨拶について指導が至らなかった。しかし、教員間の共通理解に基づき、「一致した指導」を徹底することができた。	○ 適正な自己評価結果であるが、具体的な改善策の下生徒の指導を行ってほしい。
改善方策	・時間の自己管理能力を育てるためにスケジュール管理などの指導を行う。 ・全学年共通の課題について定期的に情報を共有する。 ・日常生活における挨拶及び礼法指導を徹底する。	
進路指導	○ 概ね達成できたと判断するが、教職員が共通理解の下での、系統的な指導の一層の改善・充実が必要である。	○ 概ね適正な自己評価結果であるが、学年、分掌の連携を強化し共通理解のもと系統的な指導を行ってほしい。
改善方策	・進路指導部通信の定期的な発行 ・計画的な進学講習の実施及び模試の実施 ・各種進路行事を含むガイダンスの充実 ・各学年と分掌の連携強化のための定期的なミーティングの実施	
公表方法	・本校のWebページへの掲載	

3 添付資料

- (1) 北海道標津高等学校 平成28年度自己評価書
- (2) 北海道標津高等学校 平成28年度学校関係者評価書
- (3) 北海道標津高等学校 平成28年度学校評価アンケート（保護者）